さかいまち、養金だより

No. 187

令和元年5月1日発行

編集発行・茨城県境町議会 広報編集委員会 〒306-0495 境町391-1 TEL.0280-81-1316 FAX.0280-87-5873 ホームページアドレス http://www.town.sakai.ibaraki.jp



さかい河岸レストラン「茶蔵」オープニングセレモニー

目 次

| 平成31年第1回定例会 |
|----------------------|
| 平成31年度予算······P2 |
| 定例会審議結果P3~4 |
| 一般質問·平成31年第1回臨時会P4~6 |
| 議会活動······P7~8 |

平成31年第1回定例会

3月6日~3月14日(9日間の会期)

全議案・原案可決

開会初日(3月6日)本会議に提案された平成31年度境町一般会 計及び6件の特別会計並びに水道事業会計は、予算特別委員会(田山 文雄委員長)を設置し、同委員会に付託されました。

委員会は、3月11日・12日に開催され、慎重に審査をした結果、 一般会計及びその他の会計について全会一致で可決すべきものと決定 し、3月14日の本会議において委員長報告のとおり全会一致をもっ て可決され、新年度予算が成立しました。



予算特別委員会を進行する 田山 文雄 委員長

平成31年度 会計別予算額

| | 区 分 | 平成31年度 | 平成30年度 | 対前年度増減率 |
|--------------|--------------|-------------|-------------|---------|
| | 境町一般会計 | 125億8,100万円 | 110億9,800万円 | 13.4% |
| | 坂東市外2か町公平委員会 | 70万円 | 70万円 | _ |
| +÷ | 境町国民健康保険事業 | 29億8,410万円 | 31億6,200万円 | △5.6% |
| 特別会計 | 境町後期高齢者医療事業 | 4億6,870万円 | 4億5,470万円 | 3.1% |
| | 境町介護保険事業 | 19億8,240万円 | 18億9,990万円 | 4.3% |
| | 境町公共下水道事業 | 9億6,160万円 | 9億8,600万円 | △2.5% |
| | 境町農業集落排水事業 | 2億2,690万円 | 2億2,760万円 | △0.3% |
| | 合 計 | 192億540万円 | 178億2,890万円 | 7.7% |

平成31年度 水道事業会計予算額

| 境町水道事業 | 平成31年度 | 平成30年度 | 対前年度増減率 |
|--------|-----------|-----------|---------|
| 収益的収入 | 6億1,336万円 | 5億9,671万円 | 2.7% |
| 収益的支出 | 6億4,755万円 | 6億4,521万円 | 0.3% |
| 資本的収入 | 400万円 | 400万円 | _ |
| 資本的支出 | 3億3,337万円 | 3億138万円 | 10.6% |

(資本的収支の不足額については、過年度損益勘定留保資金等で補てんする。)

平成31年第1回定例会審議結果

| 議案番号 | 件名 | 議決年月日 | 議決結果 |
|----------------------|--|------------|---------|
| 議案第1号 | 境町放課後児童クラブ条例の制定について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第2号 | さかい河岸レストラン茶蔵の設置及び管理に関する条例の制定について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第3号 | 境町六次産業化施設の設置及び管理に関する条例の制定に ついて | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第4号 | 境町行政組織設置条例の一部を改正する条例案について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第5号 | 境町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正す る条例案について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第6号 | 境町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例案 について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第7号 | 境町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準 を定める条例の一部を改正する条例案について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第8号 | 境町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第9号 | 境町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営 に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例案につ いて | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第10号 | さかい河岸レストラン茶蔵の指定管理者の指定について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 議案第11号 | 境町六次産業化施設の指定管理者の指定について | 平成31年3月14日 | 原案可決 |
| 同意第1号 | 境町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求 めることについて | 平成31年3月6日 | 即日 原案同意 |
| 同意第2号 ~ 同意第12号 | 境町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることにつ いて | 平成31年3月6日 | 即日原案同意 |
| 発議第1号 | 境町議会予算特別委員会の設置について | 平成31年3月6日 | 即日 原案可決 |
| | 茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について | 平成31年3月6日 | 選 挙 |

陳情審議結果

| 議案番号 | 件名 | 議決年月日 | 議決結果 |
|-------|---|------------|------|
| 陳情第3号 | 議会として、「医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書」を国に提出することを求める陳情書について | 平成31年3月14日 | 継続審査 |

平成30年度 会計別補正予算額

| | 会 | 計 | 予算現額 | 補正額 | 補正後の金額 |
|-----|------|---------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 境町一 | -般会計 | (承認第1号) | 212億1,200万8,000円 | 1,590万円 | 212億2,790万8,000円 |
| 境町一 | -般会計 | (承認第2号) | 212億2,790万8,000円 | 1,695万円 | 212億4,485万8,000円 |
| 境町一 | ·般会計 | (議案第12号) | 212億4,485万8,000円 | △4億2,182万5,000円 | 208億2,303万3,000円 |
| 境町一 | ·般会計 | (議案第25号) | 208億2,303万3,000円 | 3億6,972万2,000円 | 211億9,275万5,000円 |
| 特 | | 民健康保険事業 養案第13号) | 32億6,200万2,000円 | △1億3,303万5,000円 | 31億2,896万7,000円 |
| 別会 | | 介護保険事業 養案第14号) | 19億8,440万9,000円 | 961万1,000円 | 19億9,402万円 |
| 計 | 1 | 公共下水道事業 義案第15号) | 11億6,997万2,000円 | △759万2,000円 | 11億6,238万円 |

水道事業会計補正予算額(議案第16号) 平成30年度

| 境町水道事業 | 予算現額 | 補正額 | 補正後の金額 |
|--------|----------------|------------|----------------|
| 収益的収入 | 5億9,670万9,000円 | 0円 | 5億9,670万9,000円 |
| 収益的支出 | 6億4,521万1,000円 | 564万9,000円 | 6億5,086万円 |

1番 議席1番 鈴木 英明 議員

(1)防災について (2)農業振興について

2番 議席5番 櫻井実議員

(1)防災・減災対策について (2)児童虐待防止策について

議席10番 田山 文雄 議員

- (1)持続可能な開発のための目標(SDGs) について
- (2)食品ロス削減に向けての取組について
- (3)英語教育について

3人の議員が登壇しました

躍が立証されており、 各関係機関や女性消防団員等を中 かつ重要と認識していることから、 いる。近年の災害においてその活 女性が防災士の資格を取得されて 現 在、 町 においては4名 非常に有効

女性防災士養成の推進につい

認識し、自己負担額を上限3万円と 得促進に努めており、現在23名の 付要綱を制定し、防災士の資格取 軽減するため平成29年に補助金交 経験を踏まえ、その必要性を十分に 方が防災士の認証を受けている。 関東・東北豪雨災害における (理事兼防災安全課長)

防災につい て

防災士の現状について。

町

内の

自主防災組織における



議席16 番 鈴木 英明 議 員

受験促進に努めていく。心に、制度説明、意識啓発による

A 防災アプリの導入も検討してに努めると共に、高校生を対象と戸配布等により周知及び登録推進戸配布等により周知及び登録推進度である。今後もマニュアルの全度である。今後もマニュアルの全度があると共に、高校生を対象と共に、高校生を対象と共に、高校生を対象とは、3月1日現のダウンロード数は、3月1日現のダウンロード数は、3月1日現のダウンロード数は、3月1日現

(理事兼防災安全課長)

農業振興について

A 当町では地方創生推進交付金 を解決するための取組を実施して を解決するための取組を実施して おり、その取組の一つとして農業サ おり、その取組の一つとして農業サ おり、その取組の一つとして農業サ でサポーター制度の構築を検討してい る。今後についても非農業者に向け てサポーター制度に関する周知や アンケート調査を行い、農業者や アンケート調査を行い、農業者と となるよう更に調査・研究を進め となるよう更に調査・研究を進め となるよう更に調査・研究を進め

議席5番 機井 実 議員



防災・減災対策について

A 約6,000世帯に対するアステート調査(回収率4%)の結果、75%の町民の方々が親戚や友大宅を避難所として確保しているとかたの回答であった。また当町では、古河市と坂東市の各1か所を広域との回答であった。また当町では、方がの町民の方々が親戚や友いの要数は確保できていると考えている。

(理事兼防災安全課長)

災害では福祉避難所を公表するこ避難所に指定しているが、近年のA 当町では、町内4施設を福祉

要配慮者が避難できなかった事例があったことから、福祉避難所の全てを公表していない。現在、避難者全員が1次避難として一般の難者全員が1次避難として一般の避難所に避難し、その中で援護が必要な要配慮者を医療相談等により振り分け、2次避難として一般の対応の整った施設や病院に移送する方法が主流となっており、当町のおったがあい。

(理事兼防災安全課長)

ついて。 マイ・タイムライン作成の普及に ② 逃げ時マップの進捗状況及び

▲ 逃げ時マップは、3月末に完成し4月に全世帯に配付できると成し4月に全世帯に配付できると成し4月に全世帯に配付できると成し4月に全世帯に配付できると成ける。マイ・タイムラインの作成については、県の災害カーを表する。

(理事兼防災安全課長)

配布」の取組について。 「外国語防災手引きなどの作成・「外国語防災手引きなどの作成・

共通語である英語による外国人対人が在住していることから、世界人 当町には900人以上の外国

に体制確立の取組として、防災ア (Sakainfo)を英語 が可能となるようバー での伝達が可能となるようバー での伝達が可能となるようバー

児童虐待防止策について

等による支援を継続的に行うため 等に対して、専門的な相談や訪問 る。 開始できるよう進めている。 おいては、 置が義務付けられており、当町に 全ての子どもとその家族及び妊婦 化を目的に、2022年度までに ス検討会議を定期的に開催してい 医療機関、 訪問の実施、また、児童相談所や 員と職員による必要に応じた家庭 未然防止対策として、主任児童委 来課、児童相談所に通告している。 義務に従い教育委員会、子ども未 が疑われる児童に対しては、通告 在22件の相談を受けており、 「子ども家庭総合支援拠点」の設 |本町では、平成30年2月末現 各自治体では、 学校関係者と個別ケー 本年4月1日から運用 相談体制の強

(福祉部長)

やいじめの把握について。 児童生徒の健康状態の日常 小中学校における児童虐待

児童生徒にも起こる可能性があ 今後とも、どこの学校でもどの として児童相談所の指導員を講 把握すると共に家庭訪問により るという意識で早期発見に努め 師に招聘し研修を実施している。 児童虐待を早期に発見する施策 に実施している。教育委員会で め学校生活アンケートを定期的 さらに訴えやすい環境を作るた 家庭状況の把握にも務めており の健康相談により心身の状態を 的な観察や健康診断、 員を対象に虐待の基本的事項や 生徒指導担当教員や児童委 (教育次長) 保健室で

文雄 議員

議席 10 田山

9.

1%、中学校23.3%と

取組について食品ロス削減に向けての

ける取組について。 学校給食の口スを含め当町にお されている食料(年間320万 餓に苦しむ人々に向けて援助 スが発生している。世界中で飢 このうち646万トンの食品口 トン)の2倍にもなっているが、 トンの食品廃棄物が出ており、 Q 日本では年間2,800万

■ 国連サミット・・・ 気候変図 国連サミット・・・ 組について。 あるが、当町としての認識、取 組む国際的な目標がSDGsで 2030年の達成を目指して取 済成長などの課題解決に向け

る。その他、来年度のSDGS 計画の基本構想に盛り込んでい む考えであり、第6次境町総合 したところであり、今後も町と モデル事業選定について応募を A 当町としてもしっかり取 しっかり取組んでいきた (町長) 組

英語教育につい 7

要と考えている。

(町長)

などの循環型社会や啓発バック

(持ち帰りバック) 普及なども必

リピン人の英語教師による英語 現状や課題、今後の取組について。 教育が開始され約1年になるが Q 全小中学校において、フィ

施しているが、受験率が小学校 7%の高い満足度となっている 今年度から英検の全額補助を実 を目標に取り組んでいく。また が、さらなる学習満足度の向上 児童のアンケートにおいて84 英語活動を実施しており、 ため、英語授業にとらわれない 保し英語力をしっかり修得する A 英語に慣れ親しむ時間を確

確保できる事業である。 国の交付税措置により持続的に 実施していく。財源については 方を対象とした英会話教室等を 来年度には、 向上を図っていきたい。さらに なっていることから、受験率の 人講師を加え、職員及び町民の 1名のフィリピン

(町長)

目標

(SDGs) について

の啓発並びに広報紙での特集を

A 今後HPにおいて、食品ロス

行っていきたい。フードバンク

持続可能な開発のための

奪

4月2日召集 全議案・原案可決

| 議案番号 | 件名 | 議決年月日 | 議決結果 |
|--------|-----------------------------------|-----------|------------|
| 承認第3号 | 専決処分の承認を求めることについて (境町税条例の一部改正) | 平成31年4月2日 | 即日 原案承認 |
| 議案第26号 | 工事請負契約の締結について | 平成31年4月2日 | 即日 原案可決 |

| 会 計 | | 予算現額 | 補正額 | 補正後の金額 |
|-----------------|-----|------------------|---------|------------------|
| 境町一般会 (承認第4号 | - 1 | 211億9,275万5,000円 | 2,268万円 | 212億1,543万5,000円 |

議会活動

表敬訪問及び研修永岡桂子文部科学副大臣

境町議会では、2月5日に議会境町議会では、2月5日に議会を体研修として、町執行部5名とた。その後、同副大臣の紹介によた。その後、同副大臣の紹介によた。その後、同副大臣の紹介により、衆議院第二議員会館においての階府、文部科学省、厚生労働省の職員を招き、幼児教育無償化制の職員を招き、幼児教育無償化制の職員を招き、幼児教育無償化制の職員を招き、幼児教育無償化制を記した。

のます。

幼児教育の無償化制度とは、3

幼児教育の無償化制度とは、3

がりのである。

の様からのでは、住民税非課税世帯を対象と

ないの様がらの場が見においた。の様からの場所とは、3

局と連携し推進してまいります。よる人口増加に取組んでいる町当







マリキナ市訪問フィリピン共和国

さしま茶シンポジウム

2月18日・19日に姉妹都市であるマリキナ市を橋本町長、坂東太高マリキナ市を長らと共に、町議会を郎の青谷会長らと共に、町議会を郎の青谷会長による記念清演が行むれ、橋本町長と青谷会長が同してまいずの客員教授として任命されました。また、消防自動車の寄贈式がた。また、消防自動車の寄贈式がたっまた、消防自動車の寄贈式がおれました。



福島県川俣町との締結式

ピックでの同国選手の受け入れ等、 2020年東京五輪・パラリン 国との長い交流を継続しており、 おいては互いにアルゼンチン共和 めてまいります。 今後様々な分野において交流を深 締結されました。川俣町と境町に 郡川俣町との友好交流都市協定が 駐日大使館において、 2月28日にアルゼンチン共和日 福島県伊達



境町消防春季点検式

び機械器具の点検を行いました。 長らと共に、人員・姿勢・服装及 季点検式が挙行されました。 3月2日に平成31年境町消防春 1日点検官や橋本町長、 加藤団



担当大臣による町内視察片山さつき内閣府特命

われ、当町においては隈研吾氏の 担当相による茨城県内の視察が行 3月9日に片山さつき地方創生

> 設計により、道の駅に新たにオー プンする「茶蔵」において視察が行 よる意見交換が行われました。 われ町執行部並びに倉持議長らに



町内視察

業団体連合会県西事業所境出張所 付依頼があった茨城県土地改良事 ている国道4号線及び、町への寄 横塚行政区から要望書が提出され 定例会最終日である3月14日に

> も町と共に早期改修に向け要望し 跡地、並びに当町へのふるさと納 てまいります。 ることから、議会といたしまして 地域住民の暮らしに影響が出てい 損傷による振動及び騒音によって ラス長田住宅の視察を行いました。 泊施設として提供するサンコーポ 税寄付者向けに、 国道4号線においては、 境町の体験型宿 道路の



◎広報編集委員会 副委員長 員長 岩﨑

員員 須藤 飯田 相良 昌宏 信吉 進

委